

始めてみようボランティア!

SDGs × 多文化共生 カードゲーム作成プロジェクト



SDGsや多文化共生について楽しく学ぶカードゲームを作成するプロジェクトを立ち上げ、10代から70代までの12名が参加しました。ファシリテーターは、地域国際化推進アドバイザーの阿部一郎さんです。



プロジェクトでは10月から12月にかけて会議を3回実施しました。みなが世界の問題について考え、自身の体験を交えるなどして積極的に発言し、どうすれば解決できるのか意見を出し合いました。

カードゲームでは、トレードオフカードとリソースカードという2種類のカードを使います。デモ用のカードを試しにプレイしてみると、「予想以上に頭を使うので、難しいけど面白い」との声が上がりました。



そしていよいよ、カードゲーム作成です。話し合いで得た学びや、姫路ならではの要素などを取り入れたアイデアがたくさん出ました。その後2種類のカードそれぞれ10個に絞り、改良を加えました。3回の会議で交流を深めたメンバー同士、最後は名残惜しいような気持ちになりました。

来年3月には、カードゲームの完成披露を兼ねた体験会を実施予定です。たくさんの方々にプレイしていただき、SDGsと多文化共生への理解を深めていただければと思います。